



9月ひまわりだよ!



2022年9月1日
尚徳福祉会 仲町保育園

外に出ると思わず「暑い」と言ってしまうほど、猛暑が続いた8月でしたね。水遊びも熱中症対策の為、制限される日々でした。そんな中、室内遊びでは子ども達が積み木や線路で作る世界が日に日に広がり、発想に驚かせられます。そんな友達との遊びのイメージが広がるように、工夫しながら過ごしていきたいと思います。



9月の予定

- 2日(金) 夏まつり
引き取り訓練
- 6日(火) 幼児身体計測
- 9日(金) 水遊び終わり
- 16日(金) シャワー終わり
- 29日(木) 環境学習
秋季健診

今月のねらい

- 運動会に向けて活動する中で、友達と協力したり、楽しむ経験をする。
- 友達と一緒に過ごす中で、自分の思いや考えを伝え、相手の思いにも気づくようなやりとりを積み重ねていく。
- 夏から秋へ向かう自然の変化に気付き、関心を持つ。

大きくなったかな?!

庭に出ると、園庭のプランターを見に行っている子どもたちです。目で見ただけでなく触って見たり匂いを嗅いでみる姿も見られます。クラスで栽培しているオクラもよく育ち、スープやおかか和えにして給食で食べ、スープの日には「〇個入った!」と嬉しそうです。

集団遊びを通して

進級当初から、子どもたちの会話から「勝ちとか負けとかヤダ。」や、鬼ごっこの鬼決めでは「鬼はヤダ。」という言葉が聞こえ、じゃんけんや鬼決めで鬼になるとゲームを辞めてしまう姿も見られました。

確かに、ゲームは勝てば嬉しいけれど、負けたら悲しい。もし負けたら…とドキドキ・ハラハラしますよね。

でも、“やらない”選択ではなく、いろいろな経験をして、心も体も大きくなって欲しいなと思い取り入れてきました。

まずは、友達が存在が大きいみんなの様子から、やりたい子どもだけ参加し見学コーナーを作って、友達が楽しそうな姿を見て“やってみようかな〜”と心が動くような活動をしたり、ゲーム遊びをした時は、勝負は何回も!! 負けても次は勝てるかも!?!と期待を持てるように心がけてきました。繰り返し遊んできて、「やりたい」という子どももいれば、「え〜やりたくない」という子どももいるクラス内の様子ですが、その中で「今度は勝つかもよ」や「負けても平気」という姿が出始めています。そして、大泣きはするけれど、ひとしきり泣くと自分で気持ちを切り替えて遊びだす姿もあり、心がいろいろな気持ちと葛藤しながら過ごしている様子が伺えます。そして、知恵を働かせる姿も! 子どもたちでグループ決めをすると、得意な子ども同士で集まり、互いの事をよく分かっているなと感じます。

今後はどんな姿を見せてくれるか楽しみです。

しっぽ取りゲーム

ドッチボール

リレー